

けんこうニュース

発行所

奥津医院

南足柄市生駒381
電話 0465-74-0024
発行人 奥津紀一

カナダの初夏を訪ねて

五月末から六月初めの一週間まだまだ寒いカナダを訪れました。

娘の在住するカルガリーは冬季オリンピックが開かれたことで日本人にもなじみの深い街です。

大草原の真中にポツンとあるような街ですが、石油が基幹の産業というだけに現在発展を続けているようです。

土地が広いせいか、街並みもきれいで、川を中心に公園も広くとられています。



カナディアンロッキー
スリーシスターズ



カルガリーからバンフを通り、カナディアンロックを観光しましたが、レイク・ルイズ、ボウレイクなどまだ凍っていて、冬景色でした。温度も低くダウンの上着が必要でした。最後に訪ねたバンクーバーの街をリムジンで観光したのも楽しい思い出となりました。

問題の多い 介護保健 明年四月から実施できるのか

介護保健実施を十ヶ月後にひかえ、急ピッチで準備が進められています。

保険料もそうですが、各種サービスの料金はまだ決まっていません。一人の対象者に対する介護の必要度の決め方にもまだまだ問題点が多いようです。

対象者には南足柄市で七百人、足柄上郡で千人位が想定されています。この人達に申請をしていただき一人一人についてどの位不自由なのか何が問題なのか訪問調査を行いそれにもとずいてどのくらいの介護サービスが必要かコンピューター

ターで判定します。

数人の委員でつくられた二次判定審査会でこの判定と主治医の意見書を照らし合わせ対象者にどのくらいのサービスが必要か、最終的に決めます。

この二次判定の結果にもとずいて、訪問看護に何回行くか、ヘルパーは必要か、入浴サービスはどうするかなど細かいケアプランをつくり、はじめて実行されます。

この介護度認定のための、医師の意見書を書くこと、認定審査会に出席すること(一ヶ月一回/一ヶ月)など医師にも負担がかかってくるようです。また現在実施されている医療保険(健康保険)との関係がどうなるのか、未定の部分がたくさん残っています。

松田町民文化センターで 神奈川県消化器病学会

六月十九日(土)松田町民文化センターで県消化器病学会が開催されました。

足柄上医師会長岡部伸彌先生、県立足柄上病院院長堀口一弘先生が世話人となり当院長は特別講演の座長をつとめました。

中央から離れた土地での開催

だけに出席者が少なくなることも心配されたが、百二十名以上の出席者があって盛況でした。講演、発表も内容豊かで好評でした。



湧言飛語



院長

介護保険の問題点

介護保険の保険料はいくらになるのか二千元〜三千元程度という所や一万円以上というところなどいろいろになりそうです。

いくらになったとしてもこれを徴収するのは大変な仕事です。

全国で同レベルのサービスができるか

自治体の規模、財政状態、年令構成などにより、保険料が変わってくることは、仕方のないこととされていますが、ほとんど同じような理由で地域ごとに提供できるサービスの内容はかなり違ってきてしまうようです。

事務的なことに費用がかかりすぎる

保険料の徴収、介護度認定審査会、ケアプラン作成などにかかる費用も多く、対象者のサービスに実際使えるお金が目減りしてしまいます。

消費税を介護保険の財源として国でサービスを実施すれば問題は少なくなります。